



三浦市議会だより

第 125 号
平成28年(2016年)8月1日
編集：議会だより編集委員会
発行：三浦市議会
〒238-0298
神奈川県三浦市城山町1番1号
☎ 046(882)1111内線462・463



行道(お練り)獅子:三浦市指定重要無形民俗文化財(海南神社夏例大祭)

第2回定例会

廃棄物最終処分場建設工事請負契約を可決

木村謙蔵議員への辞職勧告を決議

定例会の経過と概要

月日	曜日	会議名	内容
6月10日	金	本会議	会期の決定、社会福祉事業等に関する特別委員会の中間報告、決議案
13日	月	本会議	議事日程に入らず
14日	火	本会議	一般質問
15日	水	本会議	一般質問、議案の審議(説明・委員会付託)
16日	木	都市厚生常任委員会	議案・陳情の審査
17日	金	総務経済常任委員会	議案・陳情の審査
22日	水	本会議	議案の審議(総務経済・都市厚生の各委員長報告・採決)、意見書案、閉会中継続審査申し出、報告

平成二十八年第二回定例会は、六月十日から二十二日までの十三日間を会期として開かれ、七議案を審議しました。

定例会初日には、社会福祉事業等に関する特別委員会の中間報告がされ、続いて木村謙蔵議員への辞職勧告決議を全会一致で可決しました。

また、最終日には、意見書二件を可決しました。

〈議会だより第125号の内容〉

定例会の経過と概要	1面
常任委員会	2面
社会福祉事業等に関する特別委員会	2面
辞職勧告決議	2面
一般質問	3～6面
陳情の審査	7面
可決した意見書	7面
議会報告会	8面
議員表彰	8面
行政視察報告	8面
後期高齢者医療広域連合議会議員	8面
次回定例会の予定	8面
議案等の審議結果	8面

常任委員会

議案の審査概要

総務経済

平成二十八年度三浦市一般会計補正予算(第一号)

本補正は、歳入歳出それぞれ三千百三十二万七千円を追加するほか、債務負担行為の補正を行うものです。(質疑の主な項目)

・新たな地方公営計画に対応したシステムの導入スケジューリングについて

・市庁舎の工事内容について

【質問】観光解説板整備事業の実施内容は

【答弁】観光解説板や観光案内板を市内十三カ所に設置する。解説板は二カ国語、案内板は

都市厚生

専決処分の承認を求めることについて

本案は、地方税法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税条例の一部改正について専決処分したものです。(質疑の主な項目)

・本市で保険税の減額措置を受けている世帯数と人数について

【質問】保険料の減額措置が拡大されるが、対象者数の変化は

【答弁】四月三十日現在、五割軽減の対象は二十一世帯、三十五人の増加、二割軽減の対象は三十八世帯、六十七人の増加となる。

◎三浦市地域福祉センター条例の一部を改正する条例

四カ国語で表記をする予定である。

◎財産の取得について

本案は、三崎分署に配置している消防ポンプ自動車の更新のため、新たに水槽付き消防ポンプ自動車を取得するものです。

（質疑の主な項目）
・入札に当たっての条件について

・水槽付き消防ポンプ自動車を導入するメリットについて

【質問】現在使用している車両を、使用年数が長い消防団の車両と入れ替えられないか。

【答弁】消防団の車両とは仕様異なる。また、使用頻度が違うため、使用した年数が短くても消防団のものより老朽化が進んでいると考えられる。



【答弁】当初から太陽光発電施設の設置を考慮していたが、初期投資額が大きかったため、今後、屋根貸しでの設置を検討したい。

◎平成二十八年度三浦市国民健康保険事業特別会計補正予算(第一号)

本案は、三浦市一般廃棄物最終処分場建設工事につき、請負契約を締結するものです。(質疑の主な項目)

・入札書比較価格を事前に公表した理由について

【質問】建設される最終処分場の屋根貸しが可能とされているが、想定していることあるのか。

◎平成二十八年度三浦市公共下水道事業特別会計補正予算(第一号)



委員会の活動から

都市厚生常任委員会散会后の委員協議会は、「三浦市立病院の経営改革について」の報告を求めました。

市立病院を訪問し、病院職員から説明を受けた後、院内を視察しました。

社会福祉事業等に関する特別委員会 中間報告

三月九日の設置以降、五回にわたり開催した委員会の概要を申し上げます。

▼三月九日の設置以降、五回にわたり開催した委員会の概要を申し上げます。

▼まず、当委員会の審査事項のうち、「平成二十八年三月七日付、社会福祉法人三浦市社会福祉協議会会長から三浦市議会議長に提出された文書について」の審査に入りました。

この文書は、三月定例会の本会議休憩中、木村謙蔵議員が社協職員に恫喝を行ったとして、

見解が求められている内容のものです。

▼審査では、まず本会議休憩中の音声データを聴き、その結果、文書に書かれた「覚悟しろよ！お前の首とってやる。まず」という言葉は、木村議員がそのとおりに発言していたことを確認しました。

▼続いて、参考人として三浦市社協の事務局長に出席を求めて質疑を行い、木村議員から言葉を受けた社協職員がされました。

は精神的ショックから二十日以上勤務を休むなど、社協の業務上も被害が生じたこと等が明らかになりました。

▼また、ここまでの議論休憩中の音声データを聴き、その結果、文書に書かれた「覚悟しろよ！お前の首とってやる。まず」という言葉は、木村議員がそのとおりに発言していたことを確認しました。

▼また、ここまでの議論休憩中の音声データを聴き、その結果、文書に書かれた「覚悟しろよ！お前の首とってやる。まず」という言葉は、木村議員がそのとおりに発言していたことを確認しました。

▼また、ここまでの議論休憩中の音声データを聴き、その結果、文書に書かれた「覚悟しろよ！お前の首とってやる。まず」という言葉は、木村議員がそのとおりに発言していたことを確認しました。

▼また、ここまでの議論休憩中の音声データを聴き、その結果、文書に書かれた「覚悟しろよ！お前の首とってやる。まず」という言葉は、木村議員がそのとおりに発言していたことを確認しました。

▼また、ここまでの議論休憩中の音声データを聴き、その結果、文書に書かれた「覚悟しろよ！お前の首とってやる。まず」という言葉は、木村議員がそのとおりに発言していたことを確認しました。

▼また、ここまでの議論休憩中の音声データを聴き、その結果、文書に書かれた「覚悟しろよ！お前の首とってやる。まず」という言葉は、木村議員がそのとおりに発言していたことを確認しました。

▼また、ここまでの議論休憩中の音声データを聴き、その結果、文書に書かれた「覚悟しろよ！お前の首とってやる。まず」という言葉は、木村議員がそのとおりに発言していたことを確認しました。

▼また、ここまでの議論休憩中の音声データを聴き、その結果、文書に書かれた「覚悟しろよ！お前の首とってやる。まず」という言葉は、木村議員がそのとおりに発言していたことを確認しました。

▼また、ここまでの議論休憩中の音声データを聴き、その結果、文書に書かれた「覚悟しろよ！お前の首とってやる。まず」という言葉は、木村議員がそのとおりに発言していたことを確認しました。

▼また、ここまでの議論休憩中の音声データを聴き、その結果、文書に書かれた「覚悟しろよ！お前の首とってやる。まず」という言葉は、木村議員がそのとおりに発言していたことを確認しました。

▼また、ここまでの議論休憩中の音声データを聴き、その結果、文書に書かれた「覚悟しろよ！お前の首とってやる。まず」という言葉は、木村議員がそのとおりに発言していたことを確認しました。

▼次に、今回の件について委員間で議論を交わし、その結果「木村議員の発言内容は不穏当であり、行った行為には問題がある」という見解は、出席委員全員が一致しました。

▼引き続き、木村議員に対し三浦市議会がとるべき対応について議論しました。この際、木村議員からは「当該社協職員は弟分のような関係にあることから気の緩みや、当時の精神状態を含めて、発言をしたこと、当該職員を傷つけてしまったことは反省をしている」と意見がありました。

▼これらを踏まえて各委員から考え方が述べられ、「どのような理由があらうとも議員として絶対に行ってはいけない行為である」「議会の信頼を損ね、市民の期待を裏切る行為である」等の理由から議員辞職勧告が妥当との考え方が示されました。

一方では「反省している」という発言もあり、今後の態度のあらわし方等を聞き取った。現時点では対応についての考え方を決められない」との意見もあり、今後の対応については意見の一致を見るに至りませんでした。

木村謙蔵議員に対する辞職勧告決議

去る3月3日、本会議の休憩中に、木村謙蔵議員が議会の傍聴に訪れていた市民に対して「覚悟しろよ！お前の首とってやる。まず」との暴言を吐くという、前代未聞の行為が行われた。このことは、暴言を受けた市民が勤務する三浦市社会福祉協議会からの質問状により明らかになった。

当市議会としては、設置された社会福祉事業等に関する特別委員会にて事実確認を行い、録音された音声データ及び木村謙蔵議員本人により質問状に記載されたとおりの発言があったことを確認した。さらには、暴言を受けた市民は精神的ショックからまともに勤務につけない状態に陥ってしまったこと、本件の被害届が警察に提出されたことから脅迫事案として捜査が行われ、当市議会議場での検証が行われたことを確認した。

委員会審査の中では、木村謙蔵議員からは、当該職員に声をかけたが内容については覚えていない、社会福祉協議会職員が10数人で傍聴に押しかけ圧力をかけたことが問題であるなど、責任回避の言葉が述べられる場面が見られた。また、5月24日には、木村謙蔵議員は「反省をしている」と表明したが、その後、当該職員に対する謝罪や具体的な反省の態度が全くない。

三浦市議会基本条例では、市民の皆さんから信頼される議会、すなわち「市民に開かれた、市民のための議会」を目指し、不断の努力を重ねることを決意するとともに、市民の代表者として高い倫理性が求められていることを深く自覚し、人格及び倫理の向上に努めるとともに行動することを定めている。

今回、木村謙蔵議員が行った行為は、市民の厳粛な信託を受けた三浦市議会議員として、いかなる理由があろうとも決して許されるものではなく、また、市民の期待を裏切り、議会への信頼と名誉を著しく損ねるものである。

三浦市議会が「市民のための議会」として市民の信頼を回復するために木村謙蔵議員がすべきことは、直ちに市議会議員の職を辞することである。

よって、三浦市議会は、木村謙蔵議員に対する辞職勧告を決議するものである。

一般質問

質問と答弁の要旨



- イベントでの集客 (無所属 下田 剛).....3面
- 許しがたい誹謗中傷行為 (みうら市政会 草間道治).....3面
- 生ごみ処理器の普及 (日本共産党 石橋むつみ).....4面
- 名簿の目的外利用 (公明党 藤田 昇).....4面
- 地震災害に万全の対策を (自由民主党 出口正雄).....4面
- 観光客誘致で活性化を (無所属 寺田一樹).....5面
- 教育旅行の成果を誘客に (みうら市政会 長島満理子).....5面
- 市役所第二分館の改修 (日本共産党 布川照美).....5面
- みうら学・海洋教育研究所 (みうら市政会 出口真琴).....6面
- 在宅医療と介護の連携 (日本共産党 小林直樹).....6面
- 新たな下町のイベント (みうら市政会 神田真弓).....6面

イベントでの集客

海上交通、災害対策

無所属 下田 剛

質問 二〇二〇年の東京オリンピック・パラリンピックの期間中は、神奈川県内にも多くの外国人観光客が訪れると考えられる。

市長 三浦市は、東京圏として国家戦略特区に指定されているので、旅館業法の特例を活用した民泊事業に取り組むことが可能であると考えるが、市の考えをお聞きしたい。

質問 三浦市では以前、海からの来遊客

市長 現在、神奈川県

高速ジェット船の運航による海上交通実験プロジェクトを実施したもの、定期運航は難しいという結果であったと聞いている。

県の実験結果にも注目していきたい。

市としても各方面の意見を伺いながら、こ

ういったことの災害対策に取り組みたい。

許しがたい誹謗中傷行為

今後の対応、個人情報の取り扱い

みうら市政会 草間 道治

質問 五月に、三浦市民オンブズマンほかの団体から市長に対する公開質問書が提出されたが、その写しが市議会議員を初め、市内の各団体に一方的に送られたと聞く。

市長 市では送付先を把握しているのか。

市民部長 送付先としては、区長会の区長、民生委員・児童委員のうち主任児童委員を除いた各委員、青少年指導員連絡協議会の各指導員、老人クラブの各単位クラブの代表について確認ができています。

市長 事実でもなく、明らかに人を傷つけているであろう文書であり、弁護士とも相談をし、回答に値しないものと考えています。

市長 また、各団体に送付したことは、明らかに誹謗中傷であり、非常に悲しい行為であると思う。

市長 今後、法的対応についても検討していく予定である。

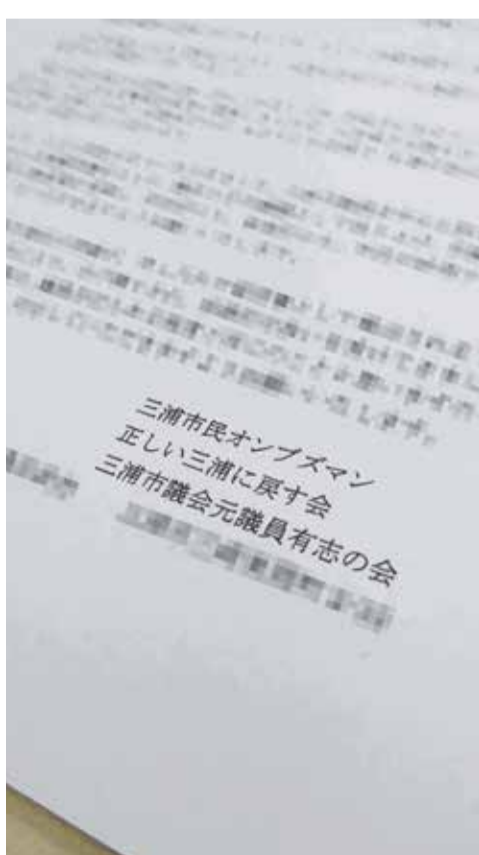
市長 事実でもなく、明らかに人を傷つけているであろう文書であり、弁護士とも相談をし、回答に値しないものと考えています。

市長 また、各団体に送付したことは、明らかに誹謗中傷であり、非常に悲しい行為であると思う。

市長 今後、法的対応についても検討していく予定である。

市長 また、今後の対応をどう考えているのか。

市長 今後、告訴、告発



議員に送付された文書の一部



熊本地震で倒壊した家屋

生ごみ処理器の普及

南下浦市民センター、図書館
日本共産党 石橋 むつみ

質問 今、生ごみ処理器・キエロが全国に広がっている。

生ごみを減らすと、ごみ処理経費の削減にもつながることから、情報発信をしている市や町が多くあり、市民の間でも交流会が開かれる等、いろいろな取り組みがされている。

三浦市でも実験的にキエロを置いているので、その結果報告をするなど、市民に情報

提供をしてはどうか。

都市環境部長 三浦市でも二基のキエロを設置して処理能力等を調べており、一定度の特性が確認できている。

実証実験から、気温による処理能力の差など、さまざまな検証結果が得られたので、今後はそれらをまとめて、市民の皆様へ情報提供していききたい。

担っている役割は

たことは大問題であり、強い憤りを覚える。

市としての所見と、名簿の取り扱いに関する改善についてお聞きしたい。

保健福祉部長 民生委員は、民生委員法により守秘義務を課せられているため、名簿が本来の目的以外に使われないことが想定されていない。今般、名簿あるいは個人情報等第三者に不正に使用されたとすれば問題であると認識している。

名簿の取り扱いについては、本来の目的以外に利用しないよう改めて注意喚起し、事務局を担う市役所として

質問 今回、三浦市民オンブズマンほかの団体が、市民の個人情報を読みだりに取り扱い、各方面に市長への公開質問書を郵送した。民生委員などの個人情報

質問 公有財産の民間利用として、南下浦市民センターを対象に子育て賃貸住宅整備に係る可能性調査がされた。

南下浦市民センターは、市役所の出張所、公民館、災害時の避難場所、公園、町のにぎわいの拠点といった役割を持つ。また、文化財や指定樹木もある。

調査に当たっては、

南下浦市民センターが担う役割を事業者につきり伝えることが大事だと思いが、どうだったのか。

市長 今回の調査は、南下浦市民センターの機能を保持した上で、子育て賃貸住宅を加え

も、国・県に相談して、必要な対応を行いたい。

課題への対応

質問 昨年度に引き続き、今年度もトライアルステイ(お試し居住)事業が実施される。

昨年度の最大の課題は物件の不足であったので、地元不動産事業者の協力が重要だと思いが、具体的な取り組みをお聞きしたい。

政策部長 昨年度の参加者からは、トライアルステイをした物件をそのまま借り上げたいという声が増えた。

今年度は、借り上げ可能な物件を用意できるように、現在、宅建

た施設を整備、管理運営できないかという検討をするものである。

ご指摘の情報等は全て事業者へ伝えており、今後も継続して調査に

協力いただける事業者には、対象地や周辺地域を確実に確認してもらいたい。また、文化財や指定樹木もある。

移転後の状況は

質問 図書館本館が市役所第二分館に移転して四カ月が経過した。

市民の方からは、落ちついて読める、居心地がよいなどの声を聞いたが、改めて利用者の声を伺いたい。

教育部長 本の分別の

協会横須賀三浦支部に対して協力依頼をしている。

質問 三浦版CCRC構想については、昨年度、地方創生交付金を活用した調査事業を実施しているが、この成

果をお聞きしたい。また、実現に向けて重要となる居住者のニーズに関する調査結果はどうか。

政策部長 三浦版CCRC導入による市の医療・介護費負担は、移住者からの収入で十分に賄うことができる

等、お褒めの言葉をいただいている。学習室も、読書や勉強に集中できると好評である。

配架を徹底し、見やすい案内表示を設置したため、利用者からは、

本が探しやすくなった



図書館の学習室(第2分館)

地震災害に万全の対策を

投票率の向上、個人宅への文書送付
自由民主党 出口 正雄

質問 熊本地震では、熊本県内の指定避難所五百六十二カ所のうち七十カ所が、地震による被害で開設されなかつたり、体育館などが一部使えなかつたと報道されている。

三浦市でも、学校を初めとする避難所が指定されているが、天井が剥離する可能性やガラスの破損防止など、避難所として万全なのか改めて検証をすべきではないか。

総務部長 避難所に指定されている小中学校の体育館には、報道されているような、つり天井はなく、窓ガラスには飛散防止フィルムが張られている。

ただし、照明器具については落下防止の措置がされていないものがあるため、教育委員会と調整しながら安全対策を検討したい。

若い市民の関心を
質問 七月の参議院選挙から、十八歳からの選挙権が適用される。投票率の向上には、若い市民に政治に関心を持ってもらえるかが

の健全育成にかかわりがないと思われる文書が郵送された。

青少年指導員連絡協議会の事務局である教育部には、名簿や住所録の開示、提供について、文書の提出者から要求はあったのか。

また、このことに対する教育部の考えは。

教育部長 教育部としては、文書の提出者から名簿や住所録の開示、提供について要求を受けた事実はなく、公務で住所録を提供した担当部署からも住所録の漏洩がないことを確認した。

青少年指導員宛てに、青少年の健全育成にかかわりのない文書が届いたことについては、重要な問題と捉えており、大変遺憾である。

住所録の要求は
質問 先日、青少年指導員個人宅に、青少年



三浦臨海高等学校で行われた模擬選挙

観光客誘致で活性化を

商店街振興、清掃業務の委託化

無所属 寺田 一樹

質問 三浦市では、観光客誘致六百万人を目指した取り組みをしており、近年、来遊客数の増加が図られている。

経済部長 現在、三浦半島内だけでなく、アクセスのよさから横浜や東京などと組み合わせられたツアーが商品化されている。

また、群馬県や埼玉県など海のないエリアをターゲットとした旅行会社へのセールスなども行っており、今後もさまざまな地域との連携を視野に入れて、ツアー客の誘致に取り組みたい。

質問 三崎に来られた方は買い物や散策等を楽しんでいるが、商店街はまだシャッターがおりている店舗が多い。

国では、今年度も地方創生関連費用として多額の予算を計上して

いるので、使える制度を活用し、商店街活性化の取り組みを強化してほしい。

市長 三崎下町商店街は昭和の風情が残され、三浦を代表する観光拠点の一つになるポテンシャルを持っている。

以前のような商店街としての再生というのは難しいと思うが、国の交付金の活用も含めて、空き店舗の活用などを十分に検討したい。

現状と課題 **質問** 市の業績目標には、ごみ処理業務への

民間活力の導入が挙げられ、退職者不補充の方針のもと、業務の委託化が検討されている。

残された職員の負担が大きくなること心配されるが、清掃事業に対応する労働力の確保はどうするのか。

また、ごみに含まれる個人情報管理など、委託化がなじまない業務もあるのではないかと

都市環境部長 現在、臨時職員の雇用により労働力を確保し、適正なごみ収集業務に努めている。

委託化に当たっては、お話しの内容や、ごみを出すことが困難な高齢者への対応、災害等の緊急時など、さまざまなケースについて慎重に検討を加える必要があると考えている。



三崎下町の商店街

教育旅行の成果を誘客に

海水浴場のごみ対策、職業体験

みうら市政会 長島 満理子

※は欄外に説明を記載

質問 教育旅行誘致では、農業や漁業等さまざまな体験をメニュー化し、大きな成果を上げています。

この実績をさらに発展させて、ファミリーなど一般向けにも農業

や漁業体験ができるツアー等ができないか。

経済部長 市内で農業や漁業体験ができることは有効な観光資源であり、そうした観光素材を旅行者にセールスして、組み込んだツアーを商品化していただいている。

今後も地元事業者と連携しながら、ファミリー向けなどの商品開発にも努めて、三浦市への誘客を図りたい。

市の対応

質問 近年、海水浴場では、砂浜でパーベキューを楽しむ方が多く見られるようになった。砂浜はふだんから

ながわ美化財団や海の家、イベントのスタッフによって清掃されているが、心ない人の大量のごみが置き去りに

なっているのを見かねることがある。こういったごみの対策はどのようなにしているのか。

都市環境部長 海岸への放置ごみに対しては、市ではスカベンジ実施団体へのサポートを行っている。

また、ごみステーションに出されたパーベキューごみについては、迅速に回収し、市民の皆様迷惑が及ばないようにするほか、捨てられやすいごみステーションには、事前に

市役所第二分館の改修

高齢者の職業相談、災害対策

日本共産党 布川 照美

質問 第二分館には図書もあり、多くの方に利用していただきたいので、誰もが安全に使用できるような改善を考えてほしい。

正面入口の扉が重いので、子供にはあげづらく危険だとの意見を聞く。現在の開き戸を引き戸に改修してはどうか。

総務部長 第二分館は旧三崎中学校を暫定使用しているため、中学

「パーベキューごみ投入禁止」の看板を設置している。

質問 市内中学校では、生徒が事業所などで働くことを通じて、職業や仕事の実践について体験したり、働く人々

と接したりする職業体験を実施している。職業体験による成果をどのように捉えているか。

教育部長 学校からは、生徒が働くことの意義やとうとさを感じ、主体的に進路を選択決定する態度や意志・意欲

を培うことに極めて効果的であると報告を受けている。

また、事業所にとっても、職場の活性化が図られたり、次代を担う人材の育成や地域における企業価値を高めること等につながっていると聞いている。

また、ごみステーションに出されたパーベキューごみについては、迅速に回収し、市民の皆様迷惑が及ばないようにするほか、捨てられやすいごみステーションには、事前に

また、市内での高齢者に対する求人相談窓口は、月に一回開催される高齢者出張職業相談しかなかく、それ以外には横須賀市にあるハローワークまで出かけるという不便さがある。三浦市で業務を行う考え

市役所第二分館の改修 校の扉をそのまま使用している状況である。

現在、扉の改修予定はないが、来庁者が支障なく使用できるように、できる限りのメンテナンスをしていく考えである。

また、引き戸への改修は、他の改修箇所も含めて今後検討していきたい。

市長 横須賀市のハローワークまで出かけることの不便さは承知しているが、窓口設置には相応の人員配置等が必要であり、市とし

質問 ハローワーク業務は今インターネ

また、事業所にとっても、職場の活性化が図られたり、次代を担う人材の育成や地域における企業価値を高めること等につながっていると聞いている。

また、事業所にとっても、職場の活性化が図られたり、次代を担う人材の育成や地域における企業価値を高めること等につながっていると聞いている。

また、ごみステーションに出されたパーベキューごみについては、迅速に回収し、市民の皆様迷惑が及ばないようにするほか、捨てられやすいごみステーションには、事前に

また、市内での高齢者に対する求人相談窓口は、月に一回開催される高齢者出張職業相談しかなかく、それ以外には横須賀市にあるハローワークまで出かけるという不便さがある。三浦市で業務を行う考え

災害の状況により決定することとしている。二次災害の危険の防除等も含め、災害時に

は適宜対応して仮設住宅の建設に向けて努力していくことになると想定される。

仮設住宅用地 **質問** 熊本地震に伴う仮設住宅の建設は、用地確保の難航等から、必要数の約半数にとどまり、避難所生活の長期化や生活再建のおくれが懸念されている。

本市でも大正型関東地震などの災害が想定されるが、仮設住宅の建設用地はあるのか。

市長 仮設住宅の建設用地については、本市の地域防災計画では、公園や緑地、広場など、



第2分館の正面入口



ごみ集積所に掲示された看板

※スカベンジ……「清掃をする」という意味の英語。日本では「グループで前向きな意思を持って行う清掃」という意味で使用される

みうら学・海洋教育研究所

介護予防、有料老人ホーム建設

みうら市政会 出口 眞琴

質問 市が東京大学の三崎臨海実験所と連携して海洋教育事業を推進することを目的とした、みうら学・海洋教育研究所がことし三月に設立された。

また、市の行事に参加して海洋教育に関する啓発活動を行ったり、独自のホームページを開設して、積極的な情報発信を行うことなどを予定している。

市長 研究所の役割としては、市と連携し、主に小中学校で実施する海洋教育のサポートを行う。

質問 介護予防インストラクター養成講座等が開かれ、これにきつかけに地域で体操教室を行うサロンが開設されるなど、地域の介護

支援する窓口として(仮称)在宅医療・介護連携支援センターを設置する計画があるが、準備は進んでいるのか。

保健福祉部長 在宅医療・介護連携支援推進事業は、平成三十年四月には全国の市区町村で開始することになっている。

在宅医療と介護の連携

地震災害対策、三戸・小網代地区

日本共産党 小林 直樹

質問 高齢化が進む三浦市では、住まい、医療、介護予防、生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築が必要である。

市では、在宅医療と介護サービスの連携を

質問 災害発生時に医

質問 総合計画での位置づけ

予防の取り組みが進んでいる。

三浦市社会福祉協議会等が展開しているこうした取り組みは介護予防に大いに効果があると考えるが、市の支援は。

保健福祉部長 市内では、さまざまな団体や個人が、高齢者が気軽に集えるサロンの開催に取り組みようになってきている。

高齢者の身近なところに集いの場ができるよう、拠点をふやすことが重要であり、各団体の取り組みが地域の理解を得られるように、区長会や老人クラブ連合会などへ協力依

頼等を行っている。

質問 旧油壺観光ホテル跡地に、有料老人ホームが建設されると伺っている。

一部周辺住民の方々が開発事業に反対している中で、市としてはどのような対応をしていくのか。

都市環境部長 周辺の住環境が一変することに伴う不安や懸念は真摯に受けとめている。

一方で、事業者等にも財産権があり、違法でない限り計画をとめさせることはできない。

まちづくり条例での市の役割は、開発事業

電鉄が三崎口駅からの鉄道延伸事業と三戸地区の住宅開発事業の凍結を発表した。

本市の総合計画では、三崎口駅引橋周辺を新たな都市発展を担う交流ゾーン群に位置づけている。

現在、総合計画の改

定作業を行っているが、事業凍結により、この位置づけはどのようなか。

政策部長 開発手法を再検討するための一時凍結と聞いているので、開発断念との判断はしていないし、三浦市にとって大変重要な地域



三浦市立病院



海洋教育の授業風景

に係る紛争の防止に努め、紛争が生じたときは適切な調整を行うこととされている。これ

を踏まえ、周辺住民等と事業者との調整を十分に図るようにしていきたい。

新たな下町のイベント

事業化可能性調査、地域での防災

みうら市政会 神田 眞弓

質問 ことしファイナル大会が開催された三崎まぐろ鉄火巻日本一寿司づくり大会は、民

調査が実施されたが、実施方法と内容についてお聞きしたい。

今後、この大会にか

政策部長 ヒアリング調査は、事業化の可能性があると回答した事業者に協力いただき、地域の状況や行政課題等を説明した上で、個別に対話する方法とした。

や実行は行政主導で行うのか、それとも民間主導で取り入れていくのか。市長の考えをお

事業者とは、対象地や地域に対する率直な感想、事業進出の課題、事業展開に当たっての留意事項等について意見交換を行っており、アンケート回答にはなかった考えや意見などを呼びかけたい。

聞きしたい。

市長 地元からは、鉄火巻き大会にかわるイベントを考えたいという声が上がっていると伺っている。

市としても地元このような機運の高まりは歓迎しているので、そのための支援を継続していきたい。

その後の経過はどうか伺いたい。

総務部長 現状では、地区防災計画を作成し、その内容を反映して訓練を実施している区は一部にとどまっている。

地区防災計画を作成した区では、訓練が実践的になるなどの効果が出ているので、今後も継続して地区防災計画の作成と訓練の実施を呼びかけたい。

取得することができた。

質問 地域での防災については、以前、各区の地区防災計画作成や防災訓練の実施ができるように、地域の取り組みを進めてほしいと要望し、検討をお願いした。

取得することができた。

質問 地域での防災については、以前、各区の地区防災計画作成や防災訓練の実施ができるように、地域の取り組みを進めてほしいと要望し、検討をお願いした。

取得することができた。



三崎鉄火ファイナル (日本記録更新!)

新たに提出された陳情

◎神奈川県最低賃金改定等についての陳情

趣旨 本陳情は、二〇一六年度最低賃金の改定に関して、①諮問・改定を早期に行うこと、②最低賃金引き上げに伴う中小企業・小規模事業者への支援を強化することについて、国に意見書を提出するよう求めています。

◎大規模広域災害に対する陳情

趣旨 本陳情は、三浦市においても大規模地震が発生することが危惧されていることから、市民への啓発を含め、対策や訓練を徹底すること等を求めています。

◎三浦市議会議員の報酬引き下げについての陳情書

趣旨 本陳情は、市民サービスや行政

政施策水準の向上を図るため、議員報酬を引き下げることが求められています。

◎教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の国負担二分の一復元をはかるための二〇一七年度政府予算についての陳情書

趣旨 本陳情は、①教育環境改善のために教職員定数を改善すること、②義務教育費国庫負担制度の国庫負担割合を二分の一に復元することについて、国に意見書を提出するよう求めています。

◎市立学校生徒の大規模自然災害に対する陳情

趣旨 本陳情は、大規模自然災害時における児童・生徒の救命対策の実施を求めています。

常任委員会での陳情の審査結果

6月定例会では、新たに提出された陳情及び継続審査中の陳情、あわせて20件を審査しました。今回、審査を終えた陳情は、次のとおりです。そのほかの18件は、引き続き審査を行っていきます。

Table with 3 columns: 所管委員会, 件名, 結果. Rows include 総務経済 (神奈川県最低賃金改定等) and 都市厚生 (教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度).



可決した意見書(概要)

神奈川県最低賃金改定等に関する意見書

今年の春闘では、中小企業の引き上げ額が大手企業の水準を超えるケースや、物価上昇率がゼロに近い中でも月例賃金が引き上げられるなど、社会的な課題に対する賃金の引き上げの流れが芽生えつつある。このような中で、神奈川県の最低賃金は905円であり、これは未だワーキングプアを解消できない水準である。経済の好循環を確かなものにするためには、GDPの60%を占める個人消費の拡大に向け、賃金の引き上げを全ての労働者に適用される最低賃金に波及させることが必要である。よって、次の事項について特段の配慮をされるよう強く要望する。1 神奈川県最低賃金の諮問・改定を早期に行うこと。2 中小企業・小規模事業者への支援として、国が実施している各施策の神奈川県での活用実績等、取り組みの見える化を図り、実効性を高めること。また、公正な取引関係の確立に向け、為替変動・資材高騰・物価上昇などに伴うコスト増や消費税の価格転嫁を阻害する行為への適切な指導、監視体制を強化すること。〈提出先〉内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣、神奈川労働局長

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の国負担2分の1復元を求める意見書

現在、教育現場では、障害者差別解消法の施行に伴う障害のある子供たちへの配慮、いじめや不登校の課題など、学校を取り巻く状況は複雑・困難化し、さらには、新しい学習指導要領により授業時数・指導内容が増加しており、これらの解決には少人数教育の推進を含む計画的な教職員定数改善が必要である。また教育予算については、義務教育費国庫負担制度の国負担割合が2分の1から3分の1に引き下げられた結果、自治体の財政は圧迫され、非正規教職員の増大など教育条件格差も生じている。よって、国においては、次の措置を講ずるよう強く要望する。1 子供たちの教育環境改善のため、計画的な教職員定数改善を推進すること。2 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度を堅持し、国負担割合を2分の1に復元すること。〈提出先〉内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣

請願書・陳情書の提出方法

Form showing the layout of a petition letter, including fields for the petitioner's name, address, and date.

- ☆請願書・陳情書は、どなたでも提出することができます。☆請願は、一人以上の紹介議員が必要となりますが、陳情は紹介議員の必要はありません。☆書式等は、整理の都合上、次の例にならってください。・用紙はA4版を使用し、横書きとしてください。・趣旨は箇条書きにするなど簡潔明瞭に書いてください。・内容が幾つかにわたる場合(道路問題と学校問題など)は、内容ごとに別の請願(陳情)としてください。・請願(陳情)者が複数の場合は、代表者を決めてください。・署名簿がある場合は添付してください。(コピーは不可。請願書への署名者は押印が必要です)☆請願(陳情)者は、希望する場合、委員会に出席して趣旨説明をすることができます。☆請願・陳情は、市議会定例会で審査されます。次回の提出期限は平成二十八年八月三十一日(水)です。☆請願(陳情)者の氏名などは、会議録等で一般に公開されますので、あらかじめご了承ください。☆詳しくは議会事務局までお問い合わせください。(電話八八二一一一一 内線四六二二)

議会報告会を開催します

三浦市議会では、「開かれた議会」を目指して、市民の皆さんに議会の活動についてお知らせするとともに、皆さんのご意見を議会活動や市政に反映していくため、議会報告会を開催しています。

今年は選挙権年齢の引き下げがされたこともあり、これからの三浦を担う若い方たちを対象にした報告会を開くことにしました。

会場と日程は次のとおりとなります。報告テーマ等は鋭意検討中ですので、今後お知らせしていきます。

地区	日時	場所
初声地区	10月15日(土) 19:00~20:30	潮風アリーナ 研修室
三崎地区	10月16日(日) 14:00~15:30	三浦市役所 議場
南下浦地区	10月16日(日) 17:00~18:30	南下浦市民センター 講堂

議員表彰

五月三十一日開催の第九十二回全国市議会議長会定期総会にて、次の議員が永年勤続者として表彰されました。
また、定例会初日には、本会議の開会に先立ち岩野匡史議長より表彰状の伝達が行われました。

・議員在職二十五年

小林直樹 議員



議会を傍聴しませんか

平成28年第3回定例会は、次の日程により開かれる予定です。

月日	曜日	会議名等
8月30日	火	招集告示
9月1日	木	議会運営委員会(日程・審議方法等決定)
6日	火	本会議(一般質問)
7日	水	本会議(一般質問)
8日	木	本会議(一般質問)
9日	金	総務経済常任委員会
12日	月	都市厚生常任委員会
14日	水	決算審査特別委員会
15日	木	
16日	金	
20日	火	
21日	水	社会福祉事業等に関する特別委員会
23日	金	
28日	水	本会議(委員長報告・採決)

※請願・陳情の提出期限は8月31日(水)です。

- ◆三浦市議会の本会議及び委員会は公開されていますので、自由に傍聴することができます。
傍聴を希望する方は、市役所本館4階の受付で、傍聴人受付簿に住所、氏名、年齢を記入してください。
- ◆三浦市議会では、「市民に開かれた議会」の実現に向けた取り組みの一環として、ユーストリームを利用した本会議の動画配信を行っています。
- ◆お問い合わせは議会事務局へ
電話 046-882-1111 内線 462・463

行政視察報告

議会運営委員会では、五月十六日から十七日に三重県伊賀市及び名張市を訪問し、議会報告会の取り組みについて研修を行いました。
伊賀市では、三十八地区にある住民自治協議会、名張市では十五地区にある地域づくり組織を対象に、それぞれの地区で年一回開催し、議会報告とともに地域から提案されるテーマをもとに意見交換を行っています。



両市とも地域に寄り添いながら市民が議会を身近に感じることが出来るような努力がされていることを学びました。

後期高齢者医療 広域連合議会議員

神奈川県後期高齢者医療広域連合は、県内すべての市町村が加入し、後期高齢者医療保険料の決定や医療の給付などを行っています。
神奈川県後期高齢者医療広域連合議会は、広域連合の予算や条例などの審議・決定を行う機関で、県内の市町村議会議員二十人で構成されています。
このたび、三浦市議会から次の議員が広域連合議会議員として選出されました。

石橋むつみ 議員
(都市厚生常任委員長)

本会議での議案等の審議結果

〈全員賛成で議決した議案〉

【議案】

- 第35号 専決処分の承認を求めることについて
- 第36号 三浦市地域福祉センター条例の一部を改正する条例
- 第37号 工事請負契約の締結について
- 第38号 平成28年度三浦市一般会計補正予算(第1号)
- 第39号 平成28年度三浦市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
- 第40号 平成28年度三浦市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- 第41号 財産の取得について

【意見書案】

- 第2号 神奈川県最低賃金改定等に関する意見書
- 第3号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の国負担2分の1復元を求める意見書

【決議案】

- 第1号 木村謙蔵議員に対する辞職勧告決議*

※決議案第1号は、木村謙蔵議員が除斥となり、寺田一樹議員が採決時に退席し、10名で採決を行い全会一致除斥(じょせき)…議会における審議を公正なものとするため、議題となった案件と一定の利害関係がある議員をその審議に参加できないように退席させること